

令和8年度9月補正予算(緊急対策) (案)

令和8年9月11日
財務部 財政課

兵庫県 令和8年度9月補正予算（緊急対策）全体像

補正予算規模 **110** 億円

長引く物価高騰や中東情勢不安などに直面する県民生活・事業者を支援するとともに、**県立学校等における昨今の酷暑に対する安全確保**や被害が多発している**特殊詐欺への対応**に取り組み、県民の安全・安心を確保する。

また、**県立学校における教育環境の充実**に取り組むなど、新たな財政需要に対応する必要があることから、令和8年度9月補正予算を編成する。

01 県民の安全・安心に向けた取組

92 億円

02 県立学校の環境充実

18 億円

兵庫県令和8年度9月補正予算（緊急対策） 施策体系別事業一覧

（単位：百万円）

事業名	金額	国庫		特定	起債	一般
		通常補助	重点交付金			
1 県民の安全・安心に向けた取組	9,191	0	9,191	0	0	0
(1) 足元の物価高・原材料高への対応	8,871	0	8,871	0	0	0
ひょうご家計応援キャンペーン「はばタンPay+」（第6弾）	7,730	0	7,730	0	0	0
稼ぐ力の強化に向けた設備投資支援事業	1,141	0	1,141	0	0	0
(2) 県民の安全・安心の確保	320	0	320	0	0	0
県立学校等における熱中症対策の推進	295	0	295	0	0	0
特殊詐欺被害防止対策の強化	25	0	25	0	0	0
2 県立学校の環境充実	1,803	0	810	993	0	0
高等学校等教育改革促進事業	993	0	0	993	0	0
県立学校への産業教育設備の導入	810	0	810	0	0	0
合計	10,994	0	10,001	993	0	0

【参考】重点支援地方交付金の概要（R7・8 国補正予算）

■ 趣旨

物価高が継続する中、自治体が地域の実情に応じた生活者・事業者の支援を行えるよう措置された交付金
【推奨事業メニュー】

生活者支援	事業者支援
①食料品の物価高騰に対する支援 ②物価高騰に伴う低所得者・高齢者世帯支援 ③物価高騰に伴う子育て世帯支援 ④消費下支え等を通じた生活者支援 ⑤省エネ家電等への買い換え促進による 生活者支援	①中小企業・小規模事業者の賃上げ環境整備 ②医療・介護・保育・学校施設等に対する物価高騰対策支援 ③農林水産業における物価高騰対策支援 ④中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援 ⑤地域公共交通・物流や地域観光業等に対する支援

■ 活用期間

令和7年12月～令和9年3月

■ 充当事業（予算額）

食料品や光熱費の高騰など、足元の物価高に直面する県民生活・事業者を支援するため、計画的に重点交付金を活用
（単位：億円）

■ 交付額

（単位：億円）

	総額	本県交付限度額
R7補正	20,000	328
R8補正	1,000	21
計	21,000	※ 349

	金額	主な事業
R7.12補正	159	はばタンPay+、光熱費等高騰対策
R7.2補正	69	設備投資支援、事業継続等支援
R8 当初	9	光熱費等高騰対策

	金額	主な事業
R8.6補正	41	はばタンPay+、光熱費等高騰対策
R8.9補正	100	はばタンPay+、設備投資支援
計	※ 378	(R7・8国交付分の執行見込額は349億円)

※ 執行における不用額を活用しているため、交付額と予算額が一致しない。

足元の物価高・原材料高等への対応（88.7億円）

■ひょうご家計応援キャンペーン「はばタンPay+」第6弾：77.3億円

- 長期化する物価高の影響を受ける県民を支援するとともに、消費喚起により事業者を支援するため、「はばタンPay+」第6弾（一般枠）を実施

	第6弾 キャンペーン概要	
対 象 者	すべての県民	
販売単価	一口6,250円分を5,000円で販売	最大4口で5,000円の プレミアム 20,000円購入 →25,000円分利用できます
プレミアム率	25%	
申込上限	1 人あたり4 口	
申込期間	R8.11月中旬～R8.12月上旬（予定）	
利用期間	R8.12月下旬～R9.2月末（予定）	

■稼ぐ力の強化に向けた設備投資支援事業：11.4億円

- 中東情勢不安に伴う原材料高や金利上昇に直面する中小企業等事業者の設備投資を支援し、生産性や収益力の向上による持続的な賃上げ環境の整備と、強固な経営基盤の構築を推進
- ・**実施内容** 収益力、経営基盤の強化につながる設備導入等に対して支援（生産力の強化や商品の差別化、原材料調達先の多角化等）
- ・**補助対象** 商工会・商工会議所が実施する伴走型指導の結果、本事業の実施が経営基盤の強化につながると認められる者
- ・**補助率** 中小企業 1 / 2、小規模事業者 2 / 3（補助上限 500万円）



《イメージ》
専門家チームによる伴走型経営指導

県民の安全・安心の確保（3.2億円）

■県立学校等における熱中症対策の推進：3.0億円

- 暑熱期間の早期化・長期化により学校における熱中症リスクが高まっていることから、学校ごとに必要な備品整備を支援

- ・**対象** 県立高等学校・特別支援学校（全157校）
県立大学附属中学校・高等学校（全2校）
- ・**内容** 熱中症対策備品の整備

【熱中症対策備品の例】



スポットクーラー



ミスト扇風機

■特殊詐欺被害防止対策の強化：2,500万円

◇ 自動録音装置の追加配付：2,400万円

- 独居高齢者など特殊詐欺被害リスクの高い世帯に、効果的な防犯対策となる自動録音装置を普及させるため、既存電話機に設置する外付け自動録音機を配付

- ・**支援対象** 65歳以上の高齢者
（録音機の設置が困難な高齢者には設置をサポート）
- ・**実施方法** ひょうご地域安全まちづくり推進協議会を通じて
高齢者へ録音機を配付（8,000台）



外付け自動録音機(イメージ)

◇ 警察庁推奨 特殊詐欺対策アプリ

➤ スマートフォンを通じた特殊詐欺の被害防止には、国際電話や特殊詐欺に利用された電話番号からの着信を拒否・警告する、警察庁推奨アプリが有効

- ① 国際電話番号の発着信一括ブロック・警告（Androidのみ）
- ② 特殊詐欺等の犯行に利用された番号（国際電話番号を含む）の発着信ブロック・警告
- ③ 警察庁から特殊詐欺に関する防犯情報のお知らせ



◇ 特殊詐欺被害の防止に向けた普及啓発の強化：100万円

➤ 自動録音機・特殊詐欺対策アプリの普及促進など、特殊詐欺被害の防止に向けた普及啓発を実施

① 特殊詐欺対策啓発強化期間の設定【拡充】

県民の意識向上を図るため、特殊詐欺が増加傾向にある年末・年始に向けて「啓発強化期間」を設定

② 特殊詐欺対策講習会・啓発キャンペーン

年間を通じて、県民への啓発活動を実施

県立学校の環境充実（18.0億円）

■高等学校等教育改革促進事業：9.9億円

- 国のN-E.X.T.ハイスクール構想に基づく高等学校教育改革を進めるため、改革を先導する拠点校の教育内容の抜本的改革と、それを支える教育環境の整備を一体的に進める先導的取組を推進

対象校	状 況	内 容
県立姫路工業高等学校	採択済	AI等を活用したDXによる探究ファクトリ等を工業科の拠点として整備
県立神戸高等学校	追加申請※	AI・データサイエンス等を活用して新たな価値創造ができる人材を育成するイノベーションハイスクールとして、協力校等との共同研究の拠点等を整備
ひょうご学びのデザインセンター(仮称)	追加申請※	遠隔教育システム等の活用により距離や環境を超えて全県の実教育機会を確保する中核拠点を整備

※ 申請期日：9/11 採択発表：10月下旬頃

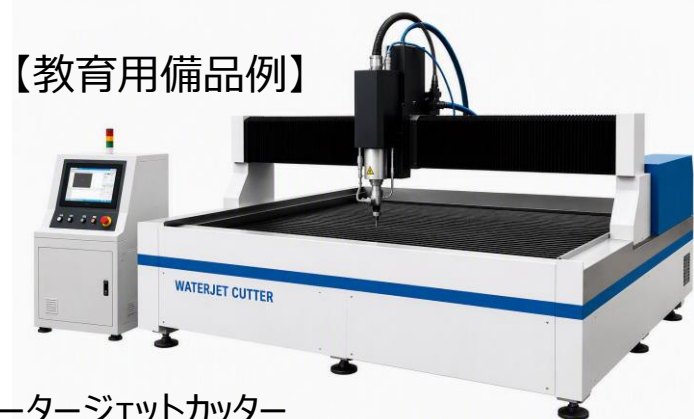
■県立学校への産業教育設備の導入：8.1億円

- 高等学校等教育改革促進事業と連動し、地域産業を支えるアドバンスト・エッセンシャルワーカー※の育成に向けて、拠点校との連動や専門学科全体の機能強化・高度化を図るため、県立高校専門学科等へ産業教育設備を導入

※ 社会に不可欠な仕事に従事しながら、デジタル技術や高度な専門スキルを活用し、生産性向上と高い賃金を実現する人材（製造業、農林水産業、医療・介護 等）

- ・対象校 高等学校専門学科等（延べ55校）
（学科：工業、農業、看護、福祉 等）
- ・内 容 実習等で使用する教育用備品

【教育用備品例】



ウォータージェットカッター



**Hyogo
Prefecture**